

有田川町の面積約350km<sup>2</sup>のうち、森林はおよそ77%にあたる約270km<sup>2</sup>を占めています。また、和歌山県は森林の占める割合が多い都道府県ランキング6位（1位は高知県）と、私たちの生活圏に森林が多くあることが分かります。

そんな森林には、私たちの生活を守る役割があります。

## 森の役割

森林は人が生きる環境を守るため、さまざまな役割を担っています。

### 生物多様性の保全

日本の森には約80種の鳥類、3400種の植物が生息しており、複雑かつ多様な生態系を形成しています。

森を保全することは、生物種・遺伝子・生態系など生物多様性の保全につながります。

### 地球環境の保全

森は、地球温暖化の原因となっている二酸化炭素の吸収・蓄積や、酸素の供給などにより、地球環境を調節する働きを持ちます。

### 快適な環境を作る機能

森は蒸発散作用によって夏の気温を低下させ、地球の気温の変化を緩

和する働きを持っています。

また木は、樹冠（樹木の上部で葉が茂っている部分）による塵埃の吸収や、汚染物質の吸収機能、樹林帯による防音効果なども備えており、快適な生活環境の形成に貢献しています。

### 土砂災害の防止、土壌の保全

森は、地中に張り巡らされた樹木の根によって、土壌を斜面につなぎとめる能力を持っています。

また、土壌の表面を覆う落ち葉や下草などによって、降雨などによる土壌の流出を抑え、土砂崩れなどの土砂災害の防止に役立っています。

### 水源涵養（水を蓄える）機能

森の土壌は、有機物やさまざまな生物によってスポンジのような構造になっており、雨水を地中に浸透させる能力が裸地と比べて約3倍あります。森林に降った雨は、その約半分が地下へとしみ込み、ゆっくりと河川に流すことができるため、洪水や渇水を防ぐことができます。

また、森林土壌にろ過されることで、水質が浄化される機能もあります。

### 保健・レクリエーション機能

森林は、美しい景色や川のせせらぎ、清々しい空気などを通し、人やすらぎを与えてくれます。キャン

プや山登り、ハイキングなど、森林は休養・レクリエーションの場としての役割も果たしています。

### 文化・教育機能

森林の景観は、日本人の自然観や伝統文化の形成において重要な要素です。また、子どもの頃に自然にふれる体験をすることで、「学び」の意欲の向上や、道徳観・正義感の形成につながるともされています。

### 豊かな資源を生み出す

森林は木材のほかに、きのこや山菜などの資源を与えてくれます。これらの資源は、適切に森林を管理することで、半永久的に繰り返し生産ができる循環型資源として私たちの生活を支えてくれています。

## 森の力を最大限に

森林は天然林と人工林の2種類に分けられます。日本の森林面積の約4割が人工林です。これらの多くは、第二次世界大戦後の復興期から高度成長期にかけて植えられたもので、建築材として経済的価値が見込めることから盛んに植栽が行われてきました。人工林は木材という資源を生産するための言わば「木の畑」。成熟した野菜や果実を収穫するように、人工林の木は収穫すべきタイミ

ングが来たら伐採して使うために植えられるのです。

「そうは言っても、山には木が生えていけばいいほどいいのではないかと考える人もいると思います。少ない面積に多くの木が生えていた場合、木同士は太陽の光を求めて上に上へと伸びていきます。その結果、地表には光が差し込まず、下層植生と呼ばれる低木や下草などが無い土地になってしまいます。そのような土地では土砂災害を防ぐことができず、水源涵養機能も有効に働いていません。

森林がその役割を發揮するためには、適正に管理された健全な森林である必要があります。

## 森林をいかす 仕事「林業」

林業は、木材を生産するために苗木を植えて育て、間伐や枝打ち、下草刈りなどの管理をし、木を収穫して売る産業です。

この特集では、私たちの生活と切り離すことのできない森林の話、そしてその森林を育て、守り、生かす役割を果たす林業の仕事を紹介します。